

令和5年度第1回区民ミーティングで出された意見一覧

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
1菊かおる園	1	外国人への理解の不足
1菊かおる園	1	町会・民生委員等のつながり強化
1菊かおる園	1	高齢者の話し相手が必要
1菊かおる園	1	独居高齢者が社会とつながっていない
1菊かおる園	1	地元行事の参加者が少ない
1菊かおる園	1	若者の地域参加
1菊かおる園	1	地域に若い人が必要
1菊かおる園	1	若者が地域活動に関心がない
1菊かおる園	1	地域参加者に偏りがある
1菊かおる園	1	地域の担い手の不足
1菊かおる園	1	マンション住民の災害時の避難への不安
1菊かおる園	1	産前産後ケア不足
1菊かおる園	1	世帯数は増加、町会加入は少ない
1菊かおる園	1	町会費使途の透明化
1菊かおる園	1	町会が盛り上がらない
1菊かおる園	1	社会資源の活用方法の無知
1菊かおる園	1	活動に関わりのない人が情報を得られない
1菊かおる園	1	認知症への住民の理解が低い
1菊かおる園	1	高齢者のスマホ問題
1菊かおる園	1	空家が増加
1菊かおる園	1	転入者とのつながりがない
1菊かおる園	1	居場所の不足
1菊かおる園	1	住民の孤立化
1菊かおる園	1	男性の交流の場が少ない
1菊かおる園	1	区民ひろばのエレベーター未設置
1菊かおる園	1	障害を持つ方の区民ひろばの利用が少ない
1菊かおる園	1	ホームヘルパーの高齢化
1菊かおる園	1	介護の担い手不足
1菊かおる園	1	高齢者のゴミ出し問題
1菊かおる園	1	高齢者の生きがいが少ない

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
1菊かおる園	1	世代間ギャップの理解
1菊かおる園	1	（高齢者の入浴）銭湯が減少
1菊かおる園	1	都営住宅の高齢化
1菊かおる園	1	生活圏の移動手段がない
1菊かおる園	2	地域での相談しやすい場があるといい
1菊かおる園	2	おせっかいな人を増やしたい
1菊かおる園	2	地域の若者の担い手が必要
1菊かおる園	2	有償ボランティアが必要
1菊かおる園	2	幼少期からの地域活動の参加の推進
1菊かおる園	2	地域参加者を拡大したい
1菊かおる園	2	SNSで地域交流がしたい
1菊かおる園	2	商店街の交流の場を地元向けにしたい
1菊かおる園	2	認知症サポーター活動を商店街全体で推進していきたい
1菊かおる園	2	地域で頑張っていることを知ってもらいたい
1菊かおる園	2	教育システムの充実
1菊かおる園	2	子どもたちが楽しめる街づくりがしたい
1菊かおる園	2	産後ケアの体制を整えてほしい
1菊かおる園	2	町会のデジタル化を推進するため若者に協力してほしい
1菊かおる園	2	町会の連絡でLINEを活用
1菊かおる園	2	困りごとの見える化
1菊かおる園	2	資源を活用できる仕組みづくり
1菊かおる園	2	SNSや広告を通して活動を広めていきたい
1菊かおる園	2	介護者カフェの認知度を上げたい
1菊かおる園	2	図書館を開放して、男性の居場所づくり
1菊かおる園	2	交流の場をつくりたい
1菊かおる園	2	区民ひろばのバリアフリー化
1菊かおる園	2	当事者の声を聞く場がほしい（介護カフェ）
1菊かおる園	2	認知症の方が活動する場がほしい
1菊かおる園	2	高齢者・若者・外国人での事業の立ち上げをしたい
1菊かおる園	2	介護者と子育て世代の共通のニーズを一括で担うシステムをつくりたい
1菊かおる園	2	高齢者から若者への伝承を希望
1菊かおる園	2	高齢者が若者にスマホの使い方を教えてほしい
1菊かおる園	2	障害者や認知症の方への環境整備

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
1菊かおる園	3	外国人との交流、ビジネスの立ち上げ
1菊かおる園	3	教育の中に地域貢献度の評価を取り込む
1菊かおる園	3	若者の隙間時間を利用したボランティア活動
1菊かおる園	3	ラジオ体操や祭りなどで世代間交流・伝承がされている
1菊かおる園	3	人的資源の活用
1菊かおる園	3	防災・災害時の対応。食を利用する交流
1菊かおる園	3	保育園が充実
1菊かおる園	3	産後ドゥーラの活動によって産後ケアに取り組んでいる
1菊かおる園	3	町会でイベントを開催し、一体化を図る
1菊かおる園	3	ピアッザの活用
1菊かおる園	3	魅力あるサロンの運営
1菊かおる園	3	区民ひろばでの生活支援をしてくれる団体の事業を周知
1菊かおる園	4	外国籍の子どもの増加
1菊かおる園	4	人に干渉しない風潮
1菊かおる園	4	若者が介護職に魅力を感じていない

実施地域	意見	意見・状態（1 黄色：課題・不足している点 2 ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3 緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4 青：その他）
2東部	1	外国人の日本のルール・マナーの誤認
2東部	1	外国人の地域との孤立
2東部	1	地域住民同士の関係性の希薄化
2東部	1	地域とのつながりを望まない独居高齢者の見守り・社会参加支援
2東部	1	生活のサポートを必要とする人が多い
2東部	1	学生ボランティアの活躍の場の不足
2東部	1	町会役員の後継者問題
2東部	1	町会活動の周知が足りない
2東部	1	イベントに参加してくれる町会未加入者との関係性
2東部	1	行政の情報が得にくい
2東部	1	高齢者のデジタルデバイド
2東部	1	オートロック付マンション住居者との情報共有
2東部	1	障害分野の事業所の不足
2東部	1	空き地へのゴミのポイ捨て
2東部	1	空家が多い
2東部	1	区民ひろばに来所する人が限定的
2東部	1	若者の居場所がない
2東部	2	各相談窓口の多言語化・やさしい日本語対応
2東部	2	各支援団体や各支援者の連携の仕組みづくり（中間組織の創出）
2東部	2	事業所のイベントをコミュニづくりのきっかけにする
2東部	2	支援を必要としている人の可視化
2東部	2	ボランティアに参加することのメリットをPRする
2東部	2	地域福祉に関心のある人の掘り起こしの機会創出
2東部	2	子どもや高齢者が集まれる場所づくり
2東部	2	町会加入のきっかけづくり（SNSの活用・加入特典の用意）
2東部	2	課題発見をしやすくするための情報のデータ化
2東部	2	行政の窓口の統一化
2東部	2	デジタル難民の支援に若者を活用する
2東部	2	支援する人とされる人が一緒になってコミュニティをつくりたい
2東部	2	気軽に集まって交流できる場づくり
2東部	2	公園が少ない
2東部	2	高齢者と若者のマッチングづくり
2東部	4	個人情報保護に対する誤認

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
3中央	1	雇用不安定・生活困窮の外国籍の人たち
3中央	1	外国籍の人（学生）が多い新規大学とどう付き合っていくべきか
3中央	1	外国籍の子どもの親の中で、日本語が不自由な人がある
3中央	1	外国籍の子どもへの学習活動には通訳が必要
3中央	1	ある保育園の1歳児クラスの8割が外国にルーツがある子ども＝子ども同士のコミュニケーション、親同士のやりとりが困難
3中央	1	学校内だけの日本語教育だけでは不十分
3中央	1	外国籍の子どもの親への連絡のために通訳がほしい
3中央	1	外国籍の人の中で、中学生くらいで来日すると日本語の習得が難しい
3中央	1	親子と地域のつながりが希薄
3中央	1	人間関係の希薄化
3中央	1	高齢者以外の人たちへのニーズに気づきづらい
3中央	1	回り道が許されない社会
3中央	1	コロナ禍で在宅生活が長くなり、家族間の問題が顕在化
3中央	1	災害時の避難場所を知らない
3中央	1	子どもたちの経験の機会の喪失
3中央	1	子どもたちの体験の機会の喪失
3中央	1	学校に安心して通えない子どもがいる
3中央	1	家庭で孤立している子どもがいる
3中央	1	ボール遊びができない公園が多い
3中央	1	親同士のつながりが希薄
3中央	1	町会・民生委員の担い手不足
3中央	1	長年、町会長・民生委員を務められていると、若い人は入りづらい
3中央	1	町会活動を他人事としてとらえている人が多い
3中央	1	健康な人には気づかない生活課題
3中央	1	誰でも・いつでも立ち寄れる場所の不足
3中央	1	区民ひろばで食べられる場所がない
3中央	1	集えるサロンが近くにない
3中央	1	中高生が地域とつながる場の不足
3中央	1	ハンディがある人と若い世代との交流
3中央	1	活動する場所の不足
3中央	1	シニア世代が孤独感を感じている
3中央	1	足が不自由な高齢者が介護認定の申請を拒否

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
3中央	1	高齢者の中には食べたいものより安いものを優先！
3中央	1	世代間がつながって一緒に食べる機会が少ない
3中央	1	コロナの影響で若い世代との交流が切れている
3中央	1	イケバスの走行ルートが短い
3中央	1	8050問題
3中央	1	障害があるひとは怖いということを払拭したい
3中央	1	目が不自由な人が住みやすい町
3中央	1	保育園のスタッフの中でも民生委員の存在を理解していない
3中央	1	学生の経済的負担（サークル活動・交通費）アルバイトだけでは捻出できない
3中央	1	性暴力の若者の問題
3中央	1	教育虐待の若者の問題
3中央	1	子どもと大人の間がいて孤立している
3中央	1	若い世代のひきこもりが増えている
3中央	1	若者の自殺が増えている
3中央	1	若者も孤独感を感じている
3中央	1	身体を商品にする若者の問題
3中央	1	所属のない若者の孤立化
3中央	2	多世代が意見交換できる場づくり
3中央	2	若者へ様々な体験や経験を創出
3中央	2	人・場所・制度・資源をつなげる仕組み
3中央	2	全世代において孤立している人への支援
3中央	2	生活上の困難や不安を感じた際に、すぐに相談・サポートしてくれる所がほしい
3中央	2	一人ひとりの困りごとに寄りそう
3中央	2	すべてをボランティアではなく、有償で担う視点
3中央	2	ケアマネ・ヘルパー等の人材不足をどう確保するか
3中央	2	経済的不安を抱えている家族で、上を目指す子どもへのサポート
3中央	2	公園でボール遊びができないので、遊び場をつくってほしい
3中央	2	小学生等への安全教室の開催
3中央	2	学校でボール遊びができないか
3中央	2	多様な遊び場所がほしい
3中央	2	保育園児の父母へのアプローチ
3中央	2	デジタル化で取り残される高齢者への救済
3中央	2	ひきこもりの人が外に出るきっかけづくり

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
3中央	2	コロナで断ち切れている多世代交流を考えるのはどうか
3中央	2	「食」は対象者に限らず、誰にでも共通すること
3中央	2	人が集まってくるような仕掛け・魅力
3中央	2	若い世代が外に出るきっかけをつくりたい
3中央	3	外国人支援のためのボランティア活動の仕組みづくり
3中央	3	支援を受けた人が支援者になる仕組みをつくる
3中央	3	多世代のつながりをつくる
3中央	3	災害時、家族がバラバラな場合の位置情報の共有
3中央	3	タワーマンションでは電気や水の備蓄を活かす
3中央	3	タワーマンションの防災計画
3中央	3	東池袋では、帰宅困難者が増えた時どう調整していくか
3中央	3	企業が子どもの遊び場の提供
3中央	3	公園の環境整備により交流の場ができている
3中央	3	フレイル対策センターや区民ひろばに高齢者は来るが、来れない人がいる
3中央	3	高齢者によるまちの歴史の伝承
3中央	3	まち歩きにより多世代交流を図る
3中央	3	入りやすいトイレ（みんなに良いきれいなトイレ）
3中央	3	障害への理解を深め、住みよいまちづくりをする
3中央	3	若年女性への居場所づくり
3中央	4	幼少期から地域になじむことの大切さを感じる
3中央	4	障害者がパソコン技術の習得を必要としている

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
4ふくろうの杜	1	外国籍の人が増えたことが課題
4ふくろうの杜	1	障害のことで悩みがあったら、どこに相談してよいかわからない
4ふくろうの杜	1	コミュニケーションが少なく、孤立や孤独の人が増えている
4ふくろうの杜	1	近所の人と付き合いが少ない
4ふくろうの杜	1	人間関係の希薄化
4ふくろうの杜	1	人間関係の希薄化が孤独死の課題にもつながる
4ふくろうの杜	1	人間関係の希薄化で、近所の高齢者が倒れても気づかない
4ふくろうの杜	1	子ども食堂がなくなってしまったことが課題
4ふくろうの杜	1	子どものことで悩みがあったら、どこに相談してよいかわからない
4ふくろうの杜	1	町会の担い手不足の課題
4ふくろうの杜	1	町会の認知度が低い
4ふくろうの杜	1	地理的に区民ひろばなどの「場」の利用ができない人がいる
4ふくろうの杜	1	高齢者のデリバリーサービスが課題
4ふくろうの杜	1	高齢者のことで悩みがあったら、どこに相談してよいかわからない
4ふくろうの杜	1	成人のひきこもり問題が課題
4ふくろうの杜	1	ヤングケアラーを課題に感じる
4ふくろうの杜	1	8050問題を課題に感じる
4ふくろうの杜	1	民生委員は高齢者・子どもしか手が回らない
4ふくろうの杜	1	地域と若い人をどのようにつなげていくかが課題
4ふくろうの杜	1	若い人（20～40歳）を支援する体制がない
4ふくろうの杜	2	外国人の見守り
4ふくろうの杜	2	地域と子ども（親）が顔の見える関係づくり。子どもと参加してもらえるイベントの企画など
4ふくろうの杜	2	AIを活用して、孤立している方へアプローチする
4ふくろうの杜	2	学生主体の子ども食堂があったらいい
4ふくろうの杜	2	電子と紙媒体両方を活用した情報発信
4ふくろうの杜	2	ノウハウが共有できるネットワークづくり
4ふくろうの杜	2	楽の会リーラと民生委員がさらに密に関わる
4ふくろうの杜	2	区民ひろばから様々な世代のつながりをしてほしい
4ふくろうの杜	2	大学と連携して中高生へ福祉教育を行う（大学の宣伝も）
4ふくろうの杜	2	中学生・高校生への福祉教育を行う



実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
4ふくろうの杜	3	大学と地域のコラボイベント（町会イベント）を企画する
4ふくろうの杜	3	地域イベントで福祉サービスを知ってもらう
4ふくろうの杜	3	子ども食堂の配食数を増やす
4ふくろうの杜	3	小学校に集いの場をつくる
4ふくろうの杜	3	町会の回覧板の電子化（板橋区はHP公開）
4ふくろうの杜	3	空家を活用し、若者へ貸し出す
4ふくろうの杜	3	区民ひろばに集いの場
4ふくろうの杜	3	若い転入者へ、町会・防災訓練の参加を促す

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
5豊島区医師会	1	防災・減災をテーマとした外国人との共生した街づくり
5豊島区医師会	1	外国人の専門部署がない
5豊島区医師会	1	ふれあいポリスが地域に浸透していない
5豊島区医師会	1	支援者と支援を必要とする人のマッチング
5豊島区医師会	1	地域活動への参加の契機が少ない
5豊島区医師会	1	学習支援や子ども食堂の情報を得られない人がある
5豊島区医師会	1	私立学校に通っている児童生徒の居場所がない
5豊島区医師会	1	町会の入会の仕方がわからない
5豊島区医師会	1	町会と外国人のコミュニケーション
5豊島区医師会	1	空家商店の増加
5豊島区医師会	1	集会所が使いにくい
5豊島区医師会	1	図書館併設の会議室の活用ができていない
5豊島区医師会	1	区民ひろばの参加者が固定化している
5豊島区医師会	2	場づくりとしてバーチャルなどの活用
5豊島区医師会	2	意見交換できる機会を作るべき
5豊島区医師会	2	図書館併設の会議室を場として使ってほしい
5豊島区医師会	2	地域に男性の参加を促したい
5豊島区医師会	2	私立学校に通う児童生徒の居場所づくりの確保
5豊島区医師会	2	町会への加入の仕方について、広報の工夫が必要
5豊島区医師会	2	町会活動のPR（魅力ある活動を知りたい）
5豊島区医師会	2	空家を活用した居場所作り
5豊島区医師会	2	区民ひろばの新しい利用者やつながりを持つ機会が必要
5豊島区医師会	3	学習支援での外国由来の児童の増加
5豊島区医師会	3	区民ひろばと学習支援団体のつながりができた
5豊島区医師会	3	経済的事情のある児童への学習支援
5豊島区医師会	3	あいさつができる町会活動

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
6いけよんの郷	1	外国ルーツの子どもの学習環境の課題
6いけよんの郷	1	外国人のゴミ出しの方法
6いけよんの郷	1	学校の配付物が理解できない外国籍の保護者
6いけよんの郷	1	外国人と商店街とのつながりがない
6いけよんの郷	1	精神保健福祉のボランティアの高齢化
6いけよんの郷	1	コロナ禍で学生のボランティアが途絶えた
6いけよんの郷	1	PTAがなくなった学校がある
6いけよんの郷	1	中学生と地域の高齢者の交流する会が途絶えてしまった
6いけよんの郷	1	子どもが地域とつながっている姿がなかなか見えない
6いけよんの郷	1	町会の会費収入の減少、会員数の減少
6いけよんの郷	1	マンションに住んでいる人と町会のつながり
6いけよんの郷	1	町内に住む子どもの状況がわからない
6いけよんの郷	1	祭りの協力者がコロナ後で復帰していない
6いけよんの郷	1	町会活動に関心がない若い住民
6いけよんの郷	1	高齢者のデジタル情報収集がむずかしい
6いけよんの郷	1	民泊が増えていて、オーナーがいない家が増えているのも現状
6いけよんの郷	1	老人会に加入していない高齢者の意見のひろい方
6いけよんの郷	1	買い物に苦労している高齢者
6いけよんの郷	1	高齢者の外出するきっかけが少ない
6いけよんの郷	1	高齢者はケガをきっかけにした体力や気力の低下
6いけよんの郷	1	他人に頼るのが嫌な高齢者
6いけよんの郷	1	高齢者の生きがい・やりがいづくり
6いけよんの郷	1	男性の定年後の生活スタイルの不安
6いけよんの郷	1	マスクのポイ捨ての増加
6いけよんの郷	1	公園・駅周辺でのポイ捨て
6いけよんの郷	2	学生からの支援はボランティアだけでなく、有償での活動を増やす
6いけよんの郷	2	高齢者の困りごと支援に、学生の隙間時間の活用
6いけよんの郷	2	不登校の子どもが、親とは違う大人と話せる場が必要
6いけよんの郷	2	町会同士の交流や、町会とマンションとの交流が必要
6いけよんの郷	2	町会やボランティアの広報は、地域の人が利用する店の中にポスターが貼ってあると若い方も高齢者も見えてくれる
6いけよんの郷	2	町会の青年部に若い力が欲しい
6いけよんの郷	2	マンションの管理組合が町会に入会すればよい
6いけよんの郷	2	町会情報周知にピアッザなどのSNS活用

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
6いけよんの郷	3	老人ホームのカフェスペースで子ども食堂を開催
6いけよんの郷	3	障害者施設のカフェで高齢者のお茶会を開催
6いけよんの郷	3	社会福祉法人のカフェにより居場所づくりをしている
6いけよんの郷	3	高齢者がシルバー人材センターで活躍
6いけよんの郷	3	環境美化活動によりきれい環境を維持
6いけよんの郷	3	学生の隙間時間を活用し、有償支援をしている
6いけよんの郷	4	アウトリーチ訪問する際に、同年代の方が訪問すると引け目を感じるひともいるので、細やかな配慮が必要

実施地域	意見	意見・状態（1 黄色：課題・不足している点 2 ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3 緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4 青：その他）
7アトリエ村	1	精神障害者施設と地域のつながり
7アトリエ村	1	活動参加へのきっかけづくり
7アトリエ村	1	地域でのつながりの希薄化
7アトリエ村	1	担い手の確保
7アトリエ村	1	ボランティア活動者の高齢化
7アトリエ村	1	就労年齢の高齢化や、共働き世帯の増加で地域活動への参加者が減少
7アトリエ村	1	災害時の対応
7アトリエ村	1	小学生の居場所の不足
7アトリエ村	1	学習支援において、タブレットでの宿題は高齢者では対応が難しい
7アトリエ村	1	子育て世帯の産後うつ
7アトリエ村	1	マンション住民に対する町会加入の呼びかけが難しい
7アトリエ村	1	集合住宅の住民から町会費がもらえないことがある
7アトリエ村	1	精神障害者の情報の確保
7アトリエ村	1	コロナ禍以後の施設での地域の受け入れ（関わり）について
7アトリエ村	1	施設でのボランティアの受け入れ
7アトリエ村	1	自分の話を聞いてくれる場
7アトリエ村	1	自分を受け入れてくれると感じられるような場
7アトリエ村	1	コロナ禍以後の地域でのコミュニケーションのとり方
7アトリエ村	1	視覚障害者も歩きやすい安全なまちづくり
7アトリエ村	1	視覚障害者への理解
7アトリエ村	2	お互いを知るために区民ミーティングのような話し合える場づくり
7アトリエ村	2	住民同士が言葉を交わせるような関係を作るためのきっかけづくり
7アトリエ村	2	聴覚障害の当事者同士がコミュニケーションを図る機会を増やしたい
7アトリエ村	2	高齢・子ども・外国籍の方・障害の分野をこえた防災活動
7アトリエ村	2	お祭りなどのイベントをきっかけにつながり継続したい
7アトリエ村	2	共働き世帯が町会活動に参加しやすいような工夫
7アトリエ村	2	目に見える形で相手の立場を想像しやすくする取組を増やす（妊娠マーク、ヘルプマークなど）
7アトリエ村	2	地域の中で高齢者や障害者の施設の取り組みを知ってもらう機会
7アトリエ村	2	高齢者が生きがいをもってもらえるようにしたい

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
7アトリエ村	3	地域の中であいさつしあう
7アトリエ村	3	時代の変化に合わせた取組
7アトリエ村	3	高齢者による自主グループが数多く開かれている
7アトリエ村	3	高齢者による自主グループの発表会が年に一度実施されている
7アトリエ村	3	区民ひろばでの無料学習教室
7アトリエ村	3	中高生が小学生の宿題をみてあげられるような取組
7アトリエ村	3	高齢者のデイサービスで、精神障害を持つ方のボランティアを受け入れた
7アトリエ村	3	デイサービスの一般浴を今後開放していきたい
7アトリエ村	3	デイサービスの機械浴を地域に開放している
7アトリエ村	3	公園での体操
7アトリエ村	3	区民ひろばは全世代対象のセーフティネット
7アトリエ村	3	高齢者による自主グループの活動を広く知ってもらいたい

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
8西部	1	外国籍の子どもの学習支援
8西部	1	外国籍の子どもに対して、地域で何ができるかわからない
8西部	1	外国ルーツの方が抱える共通の課題への対応
8西部	1	外国ルーツの子どもへの日本語に関する支援
8西部	1	外国にルーツのある子どもの孤立が増えている
8西部	1	外国ルーツの方のワンストップ窓口がない
8西部	1	外国ルーツの子どもの教育サポートの不足
8西部	1	区民ひろばに来る男性が少ない
8西部	1	男性の社会参加が少ない
8西部	1	困っている人が見えにくく、支援者とつながりにくい
8西部	1	高齢者が参加しやすい場づくり
8西部	1	災害時を見据えた平時でのつながりの創出
8西部	1	食事を十分に与えられていない子どもがいる
8西部	1	子どもの遊ぶ場が少ない
8西部	1	子ども食堂の対象のしぼり方
8西部	1	町会長や民生委員の担い手の確保
8西部	1	町会活動の周知について
8西部	1	若い人の町会加入が少ない
8西部	1	地域での相談窓口の周知
8西部	1	高齢者に対する交流の場の情報不足
8西部	1	ボランティア情報の周知の方法
8西部	1	個人情報の取り扱い
8西部	1	高齢者のICT活用の遅れ
8西部	1	相談支援員と民生委員の連携の仕方
8西部	1	空家が増えている
8西部	1	高齢者のフィッシング詐欺等の増加
8西部	1	ゴミステーションのマナーが守られない
8西部	1	地域課題が潜在化している
8西部	1	精神障害のある方の社会的入院における地域移行支援
8西部	1	支援が必要かと思われるが、自身が困っていないと思っている方への支援について
8西部	1	精神的な病を持つ方の地域での受け入れの仕方がわからない
8西部	1	精神障害の方への地域での支援が少ない

実施地域	意見	意見・状態（1黄色：課題・不足している点 2ピンク：どのような取り組みがあるといいか 3緑：既に取り組んでいること・これから取り組みたいこと 4青：その他）
8西部	2	区民ひろばに外国人のお母さんの集いの場がほしい
8西部	2	困っている人と支援者のマッチング
8西部	2	災害時のボランティアのマッチングアプリ
8西部	2	必要な人への情報の届け方
8西部	2	コンビニ等、高齢者が立ち寄るところにチラシを置き、情報を届ける
8西部	2	SNSを使った情報共有やつながる仕組みづくり
8西部	2	メタバースを利用しての困りごと相談
8西部	2	空家を使った活動がしたい
8西部	3	多言語でゴミ出しのルールをポスティングした
8西部	3	子育て世代へ向けて、中国語で歌のサロンを実施している
8西部	3	外国籍の方の支援団体について情報共有ができた
8西部	3	外国籍の方と地域の人との交流
8西部	3	若者（学生）ができることでの地域活動の参画
8西部	3	アクティブシニアの掘り起こし
8西部	3	課題解決のための人材育成に取り組みたい
8西部	3	学校と連携した地域での子どもへの支援
8西部	3	サロンの売上金を子ども食堂に寄付している
8西部	3	アクセスしやすい情報周知について
8西部	3	担い手や支え手を増やすための多世代での情報共有の仕方
8西部	3	地域活動の情報の一元化
8西部	3	自治体で困りごとについてデータを集めて活用する仕組み
8西部	3	路上生活をしている人たちに情報共有・提供している
8西部	3	区民ひろばの活用
8西部	3	高齢者にデジタルツールを教える等のサポート
8西部	3	不用品を地域で循環して活用している